

第168回学校体育研究同志会全国研究大会みやぎ・松島大会

みんなできる・わかる・たのしい 体育・健康教育の実践 語り合い、学び合い、つむぎ合う「ともに」の世界

子どもも教師も
求めているもの
がここにある！



大会公式キャラクター
ずんだ ズンダ

学校体育研究同志会は、できない子・わからない子を大切に、できる・わかる・たのしい体育・健康教育の授業づくりにとりくんできました。いま、私たちは、気候変動や戦争に加え、子どもが成長発達することが困難な時代を迎えています。学校でも困難をかかえながら奮闘している教職員がいます。教育は、未来を切りひらく魅力にあふれた仕事です。人と人がつながり、知恵と勇気を出し合い、明日へのエネルギーを生み出す『ともに』の世界をこの大会を通じて明らかにしてみませんか。

大会日程 2024年8月3日(土)～5日(月)

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
3日(土)		全国総会 9:00～11:00	研究員会議	受付	開会行事 12:50～15:00		移動	分科会① 15:30～17:15	移動	夕食		特別企画 19:15～21:00	
4日(日)	受付	分科会② 9:00～12:00		昼食	分科会③ 13:00～16:00			移動		文化交流の夕べ 18:15～21:00			
5日(月)	受付	分科会④ 9:00～11:00	閉会行事	研究員会議	オプションツアー11:30～17:00								

会場

3日 開会行事・分科会①

【松島町文化観光交流館 アトレ・る Hall】

松島町磯崎浜1-2 022-355-0155
南三陸自動車道 松島海岸IC 10分
仙石線高城町駅徒歩7分 東北本線松島駅徒歩15分

分科会① 特別企画

【花ごころの湯 新富亭】

松島町松島字垣ノ内38-1 022-353-5377
南三陸自動車道 松島海岸IC 10分
東北本線松島駅・仙石線松島海岸駅 無料送迎有5分

4日 分科会②③

【松島町内小中学校、アトレ・る Hall】

文化交流の夕べ

【花ごころの湯 新富亭】

5日 分科会④ 閉会行事

【花ごころの湯 新富亭】



新富山から松島湾を望む

主催：学校体育研究同志会

主管：学校体育研究同志会全国研究大会みやぎ松島大会実行委員会

後援：宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 松島町 松島町教育委員会

朝日新聞社仙台総局 毎日新聞社仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞社 河北新報社

■開会行事 3日(土)12:50～ オープニングセレモニー 基調提案



記念講演 いのちかがやけ!「いのち」への尊敬と愛おしさ

～今こそ人間への信頼を育てる教室を～

高橋達郎氏(元宮城県小学校教員 現みやぎ教育文化研究センター所長)

宮城の多くの教師が達郎先生からたくさんのお話を聞いて育ちました。子どもたちが自分たちで問いを立てて学び合う国語の授業、原爆被害のすさまじさを学ぶ「20万人の顔」、子どもたちの集中力が伝わる自画像版画、火おこし、機織り…。竹トンボ作りはついに国際協会会長です。東日本大震災後は、生きたかった子どもたちの

実相を掘り起こす執念の調査にとり組み、全国に報道されました。

そんな達郎先生に子どもと生きる教師の仕事を語っていただきます。

■特別企画 3日(土)19:15～21:00 新富亭

参加者が交流しながら、学び合う企画です。聞きたいことや知りたいこと、悩んでいることを出し合いながらみんなで「ともに」の時間を共有します。

	内 容	話題提供	定員等
A	しゃべり場!教師の仕事をもっともっと楽しく 記念講演の達郎先生をまじえ、講演で語り切れなかった教師の仕事の魅力を聞き、参加者が抱えるモヤモヤも交流し合います。	高橋 達郎さん (みやぎ教育文化研究センター所長)	
B	今日より明日 進化を止めない酒造り 新澤さんは、3・11 で倒壊した蔵を立て直し、「究極の食中酒」を醸す酒造店の社長です。能登半島地震では被災酒蔵の救援に奔走。伝統と文化と革新の話は尽きません。	新澤 巖夫さん (新澤醸造社長)	20名定員 申込先着順・有料 (1000円程度当日集金)・試飲有
C	復興カフェ「フクシマ」 東日本大震災から13年、いまだ多くの避難民が自宅に帰ることができません。復興の現状や原発事故処理水放出など福島のことについて、みなさんの知りたいに答えます。災害が続く現在、防災教育について考えましょう。	杉内 清一さん (福島高教組) 小林 みゆきさん (元福島高教組・カフェ経営)	20名定員 申込先着順・有料 (500円程度当日集金)・コーヒー、お菓子付
D	子どもの今を読み解く!たのしい綴り方実践を 東北の教師たちが実践してきた綴り方教育の伝統を学びながら、子どもたちが綴る意味と教師が読み取る事実を考え、交流します。	小澤 登さん 堀籠 智加枝さん (宮城・小学校教員、日本作文の会宮城支部)	
E	もう一つの学校・居場所と公教育の問い直し 学校教育が様々な生きづらさを持つ子どもたちを周辺化する中で、もう一つの学校・居場所づくりがクローズアップされています。そうした場の積極面と課題を見つめつつ、学校教育の本来のあり方を問い直し、子育て・教育・スポーツなどをめぐる学校と地域の関係について考えます。	三谷 高史さん (宮城教育大) 中村(新井) 清二さん (大東文化大)	

■文化交流の夕べ 4日(日)18:15～21:00 新富亭

夕食交流をしながら、各分科会の研究成果や各支部の活動を紹介します。歌や民俗芸能、だしものを楽しみ、語り合います。

■閉会行事 5日(月)11:45～12:30 新富亭

大会総括 子ども学校「お帰りなさい」次年度大会開催大阪支部への引継ぎ

■教材教具実践交流市 3日(土) アトレ・る Hall

自作の教材を持ち寄り紹介し合います。一部は有料販売します。

◎じょうもん・子ども学校 3日～5日小学生(中学生要相談)定員20名

日本最大級の貝塚がある奥松島(東松島市)の自然に囲まれた中で、共同の生活を過ごしなが
ら、豊かな体験活動を行います。ぜひお子さんもお連れください。

【活動内容】大高森ハイキング、縄文村資料館で勾玉づくり、シーカヤック、東日本大震災を学ぶ
【宿泊場所】民宿「かみのいえ」(東松島市宮戸月浜)

◎どんぐりころころ保育園 3日～5日未就学児(今年4月3歳以上)

分科会開催中、お子さんをお預かりして、みなさんの研究活動を保障します。

◇オプションツアー

【A:被災地訪問ツアー】 8月5日(月)定員40名先着順 参加費4500円

東日本大震災の被害と復興、防災教育の教訓を現地の語り部から学ぶ貴重なツアーです。

- 11:30 新富亭発 車内昼食(軽食を準備します)
- 12:30 震災遺構 大川小学校 お話 佐藤敏郎さん
- 14:10 雄勝ローズガーデン お話 徳水博志さん
- 17:00 松島駅着解散

【B:松島湾早朝つりツアー】 8月4日(日) 定員15名先着順 参加費3000円

恒例、爽やかな早朝、松島湾で釣り船での釣りを楽しめます。船賃、釣り竿借用・餌代含む。

- 4:45 新富亭玄関前集合 乗用車乗り合わせで移動
- 5:00 乗船 釣り場につき次第釣り開始
- 7:00 下船、7:30 新富亭着

■参加費

- ①参加費【教職員・一般】 3日間7000円 2日間5000円 1日間3000円
【学生】 3日間3500円 2日間2500円 1日間1500円
【3日(土)講演のみ】1000円
- ②子ども学校20000円 2泊3日(宿泊、食費、活動費、保険料)定員20名
- ③保育 11000円(3日間)部分保育も可
3日(土)3000円 4日(日)5000円 5日(月)3000円
(おやつ、保険料)
- ④宿泊費「花ごころの宿 新富亭」宿泊希望の方はお申込みください。定員200名先着順
8月3日(土)13200円(2食付き)
4日(日)11000円(2食付き) 2泊合計24200円
同部屋・家族部屋の希望は事務局にご相談ください。定員上ご希望に添えない場合もあります。
幼児(布団・食事なし)入館料として2200円(詳しくはお問合せください)
- ⑤文化交流の夕べ 新富亭宿泊者 2000円(飲み物代として) 定員230名先着順
新富亭に宿泊しても参加しない場合は、必要ありません。
通い参加(新富亭に泊らない)9700円(夕食代、飲み物代として)
- ⑥昼食弁当(4日(日))1000円お茶付き

■学生参加について

学生用宿泊場所を確保しました。8月3日4日2泊可能、4日は新富亭に宿泊して文化交流の夕べに参加または通い参加も可。3日夜は学生企画があります(交流会費を集めます)。
【宿泊・学生企画場所】松島フットボールセンター(仙石線 陸前富山駅下車 1.2km徒歩15分)
1泊3000円、夕食1200円、朝食1000円、食事の有無は選択できます。

■申し込み方法 <https://sites.google.com/view/doshikaimiyagi>

みやぎ大会 HP(上記 URL 学校体育研究同志会宮城支部 HP 内)から Web で申し込んでください。4月15日申し込み受付開始。ここからも可⇒



☆事前申し込みをされた方には確認のメールを送ります。確認願います。

【申し込み締め切り】

宿泊・文化交流のタベ・・・7月14日(日)

宿泊定員 200 名に達した場合には締め切り前でもお断りする場合があります。お早めにお申し込みください。申し込み状況はみやぎ大会 HP で確認を。

大会参加……………7月26日(金)

【参加申し込み後の変更・キャンセルについて】

変更・キャンセルはみやぎ大会 HP から連絡してください。

7月26日(金)まで	キャンセル料なし	提案集代(送料込)は返金しません。
7月27日～8月2日(金)まで	キャンセル料50%	
大会当日	キャンセル料100%	

【参加費振込】

申込み受付返信メールで指定した「銀行振込」「ことら送金」「PayPay 送金」のいずれかでお願いします。

■提案集について

当日お渡しします。事前に分科会ごとにみやぎ大会 HP にアップします。

申し込みされた方には、閲覧用のパスワードをお知らせします。

■会場アクセスについて みやぎ大会 HP でお知らせします。

■問い合わせ先 みやぎ大会 HP から問い合わせることができます。

<https://ws.formzu.net/dist/S484308769/>

(緊急時)みやぎ大会実行委員会事務局 070-9232-2299

参加申し込み控え(FAX での申し込みはできません)

氏名	支部	会員 未会員 学生	メール	緊急連絡先			
参加するところに○	開会 行事	分科会1	特別 企画	分科会2	分科会3	分科会4	閉会 行事
参加分科会名【	】		特別企画名【	】			
オプションツアー	不参加		A 被災地訪問ツアー	B 早朝つり			
子ども学校	無	有	名前 名前 名前	(小 中 年)	(小 中 年)		
保育	無	有	名前 名前	(歳)	(歳)		
新富亭宿泊 文化交流のタベ 参加するところに○	2日(金)前泊		3日(土)	4日(日)		文化交流のタベ	
学生宿泊	3日宿泊()		4日宿泊()				
駐車場利用	無		有	台			

参加費計算表

参加費	子ども学校・保育	新富亭宿泊	学生宿泊	文化交流	弁当	オプションツアー
				合 計		

■分科会

大会では、17 の分科会で体育・健康教育の実践づくりについて、3 日間(4 コマ)を通して追求します。

下の表から1つだけ選んで、お申込みください。

番号	分科会名	分科会紹介	実践報告 (教材・学年)	実技の 有無
1	陸上運動	「投げる」ってどうやって授業するの？投げる面白さ、付けさせたい力について、低・中学年の「投げる」から「ボール運動への発展」と高校の「やり・砲丸・ハンマー・円盤投げへの発展」の異なる投運動の系統性を実践報告や実技を通して一緒に考えてみませんか。	投運動(小2) 長距離走(中3) 走り幅跳び(大学生)	有 屋内
2	器械運動	参加者のニーズを大切に、実践提案の検討と実技・指導法研究の両面から研究を深めていきます。器械運動が「できる」「わかる」楽しい授業づくりにつながる分科会です。また「からだ」についての研究も視野に入れて、新たな体育観の創造もめざしていきます。	マット運動(小1・小5) 跳び箱ネックスプリング (中2) 研究報告あり	有 屋内
3	水泳・ 水辺文化	基礎泳法「ドル平」から近代泳法への指導と、水泳指導での大事なポイントを確かめます。また、水辺文化につながる様々な実践の可能性や水泳の授業づくり、それらを広げる学校づくりまで視野に入れた論議をしていきます。全国的に水泳の外注化が問題になる中での、水泳授業のあり方についても論議します。	水慣れからドル平へ (小4・他) 大学生への水泳 (大学生)	有 プール 水着 持参
4	サッカー	サッカーの授業づくり～子どもたちが興味深く取り組める教材開発、学び合いによる学級集団づくり等～について考えていきます。参加されるみなさんのニーズを大切にしながら、サッカーという文化が持つ可能性を実践的に、研究的に、あるいは活動的に、ともに探究しましょう。	じゃまじゃまサッカー (小5) 研究報告あり	有 屋外
5	フラッグ フット ボール	戦術を学び、みんなが活躍できるボール運動の授業づくりを行います。実技では基礎となる戦術的課題や技術を学びます。高校における「体づくりとのクロスカリキュラム」の実践を検討します。	フラッグフットボール (高1) 研究報告あり	有 屋内
6	バスケット ボール	楽しければよいとするのではなく、「バスケットボールで何をこそ学ぶべきか」「どのように授業を組み立てるのか」などに焦点をあてて研究をすすめています。また、「勝つことをめざす」上で起こる子ども同士のトラブルや矛盾にも重要な学習場面があります。これらに関わる実践報告を受けて経過の整理・分析、参加者の意見の交流などを行います。	ザースボールからの バスケットボール(小6) 研究報告あり	有 屋内
7	バレー ボール	子どもとともにバレーボールという文化に向き合い、はたらきかけ、より幸せな文化へと高め、子どもと指導者がともにできてわかって発達をとげることをめざす分科会です。バレーボールの本質研究と、小学校から高校までの指導の系統を、実技と実践提案の検討を介して明らかにしていきます。	つなぐバレーボール (中1)	有 屋内
8	ベース ボール	ベースボール型教材の運動文化の特質を明らかにし、基礎から系統的に学んでともにわかってできる授業づくりをめざします。ボールを投げる、捕る、打つなどの個別の技術から、3:3～6:6までの三角ベース・菱形ベースのゲームの学習内容を、実践報告をもとに検討します。	3on3のベースボール (高1・大学生) 小学校3年4年5年の ベースボール比較 (小学校) 研究報告あり	有 屋内

9	表現・民俗芸能・ダンス	自分の「からだ」への認識を高め、自然で、合理性のあるからだ使いや、他者との関わりから生まれる表現の面白さや可能性を追求していきます。表現運動、民舞、太鼓、ダンス、からだの学習、等の授業・行事づくりを主とした実践についてレポート討議と実技を通して深めていきます。	からだづくり・からだほぐしからの表現(高1) 研究報告あり	有 屋内
10	体育理論の授業づくり	「体育は何を教える教科であるか」を追求し、「体育理論」の学びを議論します。子どもたちがおかれているスポーツをとりまく環境や状況を見据え、実技を通してだけでは学ぶことができない「体育理論」の実践提案を検討します。	パラスポーツ(小6) 地域の方と体育理論(大人)	無
11	健康教育	からだや健康問題の学習では、子どもたちの生活課題や社会問題に目を向け、現実課題に向き合うことが欠かせません。子ども・父母・地域・教職員と共に創る授業のあり方や教材づくりの方法を学びます。ジェンダーの授業、高校の総合の学習、5年生水俣病の実践報告をもとに議論を深めます。	ジェンダーを考える(小学校) 学校づくりと健康(高校) 水俣病から学ぶ(小5)	無
12	特別なニーズのある子どもと体育	特別なニーズのある子どもたちも楽しい活動をしたいという要求があり、自分たちで選び取る権利があります。多様な実態の子どもたちが「ともに」つながり、高め合っていくためにどのような教材や授業づくりが求められるのか、一緒に考えましょう。	ペットボトルサッカー(支援学校小学部) モルック(パラスポーツ)(小学校支援学級)	有 屋内
13	小学校全学年	体育の授業とともに、子どもたち一人ひとりの成長を保障するため学級づくりを学び合います。実技を通した実践報告で指導力量アップを図るとともに参加者の悩みに応えながら日々の授業実践を交流します。自分の学級に合った教育課程マイプランづくりをめざします。初参加者歓迎です。	跳び箱(小2、小5) マット運動(小2) フラッグフットボール(小5)	有 屋内
14	幼児の運動あそび	幼児期の運動あそびの教材や指導について、子どもの発達に照らしながら検討しています。今回は、5歳児のリレーと荒馬の2本の実践から学びます。それぞれの教材で教える中身は何か、子どもたちは何をおもしろがっているのか等について、子どもの姿から探っていきます。	リレー(5歳児) 荒馬(5歳児)	有 屋内
15	グループ学習	「みんながみんなであうくなる」ことを目指したグループ学習について学び合います。基調提案では、グループ学習の基本的な考え方や研究課題について共通理解します。2日目には2本の実践提案をもとに「グループ学習による授業づくり」を考えるとともに、「集団の高まり」とは何かを検討します。	バスケットボール(小6) 跳び箱(小2) 研究報告あり	無
16	教科外体育(行事・部活動)	体育行事と運動部活動の実践を検討します。具体的には、①子どもの自治や学習の状況、②体育授業との関連性、③教育課程全体との関係(カリキュラムマネジメント)、④卒業後のスポーツライフや社会との接続について議論します。学生の参加も歓迎します。	部活動実践(中学校から3本) 体育授業内のクラブ(小6)	無
17	子ども・スポーツ・社会と学校づくり	不登校児童生徒30万人が示すものは何か。学校とは何か。学校と地域で育まれる力は何かを軸に、体育の授業をつくる、子ども、教師が共に育ち合える学校をつくる、若者が輝く地域をつくるために、子どもと発達支援者の関係性を明らかにしていきます。	子どもと創る学校(高校) スコール・ムーンライト和太鼓集団「響」の活動(地域)	無

